

おしについて教えて!

だんだん暑くなって災害がふえているよ



ふなエコマスコットキャラクター「ふなわりくん」

二酸化炭素などの温室効果ガスが増え過ぎて、地球の気温が上が

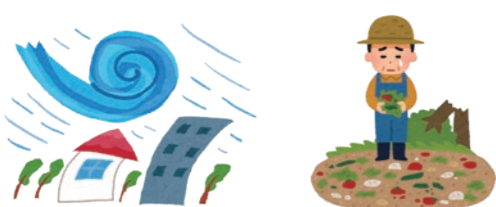


ることを地球温暖化というよ。

船橋市でも平均気温が40年の間に約1.9℃上が

りていて、大雨などの災害が増えたり農水産物がうまく育たなくなるなど、様々な影響が心配されているんだ。

※世界の平均気温は100年の間に約0.74℃上がっている



自然の恵みが失われつつあるよ

私たちは様々な自然の恵みを受けて、暮らしているよ。森は二酸化炭素を吸収し、酸素を作るよ。また、食べ物や燃料など、生活に欠かすことのできないものすべてが、自然の恵みだよ。

今、この自然の恵みが、私たちの暮らしによって失われつつあるんだ。



出典：環境省「こども環境白書2016」

外来種による被害が出ているよ

もともと日本にいなかった生きものを外来種というよ。人間の手で外国からやってきて、住みついてしまっているんだ。日本の生きものを食べてしまったり、すみかをうばったりしているよ。



アライグマ

船橋の施設を紹介するよ!

見て、さわって、体験して! ふなばし三番瀬環境学習館

三番瀬の魅力を感じながら、三番瀬や環境について楽しく学べるよ。干潟でカニや野鳥をさがすフィールドワークや地元



熱エネルギーを有効利用! ごみ焼却施設とふなばしメグspa

平成29年と令和2年にできた新しい2つの清掃工場は、公害防止対策に力を入れた環境にやさしいごみ焼却施設だよ。清掃工場では発生した熱エネルギーから電気を作り施設で使用し、余った電気は売却しているよ。

また、北部清掃工場(ふなばしメグプラ)では熱エネルギーを温水に変えて、ふなばしメグspaで利用しているよ。



ふなばしメグspa



南部清掃工場(ふなばしさがプラ)

クイズにチャレンジしてみよう!

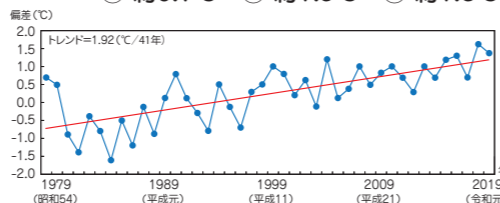
Q1 船橋市では、自然を楽しみながら散策するための自然散策マップを配布しています。10コースあるうちの「松が丘・木戸川コース」で見られると紹介されている、この鳥の名前は何でしょう? (ヒント：日本の国鳥)



自然散策マップについては右コード▶市ホームページ



Q2 世界の平均気温は100年で0.74℃上昇しているよ。では、市の平均気温は約40年間で何℃上がったでしょう? ① 約0.7℃ ② 約1.9℃ ③ 約1.3℃



市ホームページクイズの答えは上コードで確認してね!

おし教えて!

船橋の環境



SDGsってなに?

2030年までに世界中の全ての国や人が協力して達成すべき「目標」。このリーフレットは、各取組に関連するSDGsをタイトル横に示しているよ。



まずは地球の環境

毎日ごみがたくさん捨てられているよ

世界中でごみがたくさん捨てられているけれど、市では1年間に約16万トン*(飛行機約410機分の重さ(1機約390トン))の燃えるごみが捨てられているよ。

また、まだ食べられる食べ物は世界で毎年約13億トン、そのうち市内の家庭からは1年間に推計3,200トン*が捨てられていて、たくさんの食べ物が無駄になっているんだ。

※令和3年度の実績値および推計値



ポイ捨てされたごみで川や海がよごれてしまうよ

レジ袋などのプラスチックごみが海に流れ込むと、海の生きものがエサと間違えて食べてしまう心配があるよ。

また、プラスチックは分解されにくいから海に長い間残ってしまうんだ。

海洋プラスチックごみの8割は陸上からのごみといわれているから、川や海に流れ込まない取組が必要だよ。

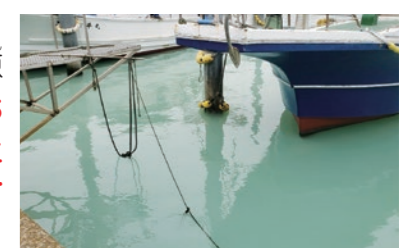


浮遊しているプラスチックごみ

赤潮や青潮が発生して海の生きものに影響が出ているよ

赤潮が発生するとプランクトンがエラに詰まったり、青潮になると酸素が少なくなり海中の生きものが呼吸できなくなるんだ。

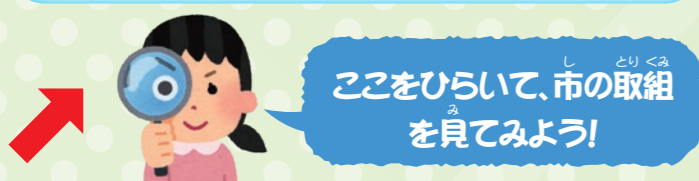
赤潮や青潮の原因の1つは、私たちの生活から出る生活排水が影響しているんだよ。



赤潮発生時の海の様子

※赤潮：プランクトンが異常に増えて、海面が赤く変色する現象
青潮：酸素の少ない海水が、青白く水面に広がる現象

いろんな問題があることがわかったね。人も生きものもずっと住み続けられる世界をつくるために、何ができるかな?



ここをひらいて、市の取組を見てみよう!

ごみをへらす取組を進めているよ



2Rを進めよう!

3Rとはリデュース(ごみになるものをへらすこと)、リユース(くり返し使うこと)、リサイクル(もう一度資源にすること)のことだよ。中でもリデュースとリユースは、2Rといってリサイクルに比べて**電気や燃料を使わないから環境を守ることに繋がる**ので、優先して取り組む必要があるよ。

2Rってどんなことだろう?

★リデュース

- 使い捨てをしない
- つめかえ商品を選ぶ
- 必要なものだけ買う
- 壊れた物は修理して使う

★リユース

- 使いたい人にゆずる
- リユースショップ等を利用する



船橋市のごみ減量、資源化のイメージキャラクター「ふなばし3Rすずめ隊」

食品ロスをへらそう!



可燃ごみとして捨てられていた食品

食べ残しや期限切れ、野菜の皮のむきすぎなどにより、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことを「**食品ロス**」と言うよ。船橋市でもたくさんはまだ食べられる食品が捨てられているよ。

どうしたら食品ロスをへらせるかな?

★食べ残しをしない

- 好き嫌いをせず、残さず食べる
- お店でごはんを食べるときは、食べきれぬ量を注文する

★おうちの人と話してみんなでやってみよう

- 料理をする時は、野菜や果物の皮はうすくむき、食べられる部分を増やす
- なるべく手前に並んでいるものから買う(てまえどり)
- 必要な分だけ、買い物する

水質改善に向け取組を進めているよ



海洋プラスチックごみ調査実施中

市では日本大学生産工学部と連携して、プラスチックごみがどのように海に流れ込むかなど、調査を実施しているよ。

今後は、調査結果をもとに対策を考えて、みんなができる取組を発信していくから、協力してね。まずは、「**レジ袋をもらわない**」「**ごみは分別して捨てる**」など、できることから始めよう!



海での調査の様子



川での調査の様子

みんなが使った水はきれいにしてから川や海へ

使った後の水は、下水処理場などできれいにしてから川や海に流しているよ。他にも、排水口に揚げ物油を流さないなど、みんなを取り組んだことで、船橋市の川の水はとてきれいなようになって、生きものが住みやすい環境になってきたんだよ。

でも、海ではまだ赤潮や青潮が発生しているから、**引き続きみんなで協力して水をきれいにしよう!**



西浦下水処理場



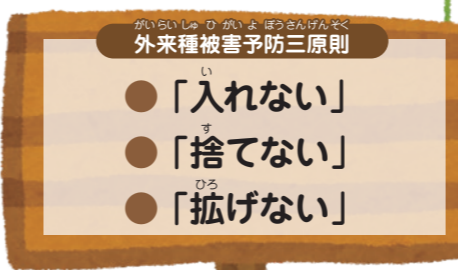
海老川

教えて!

船橋の環境

外来種についての情報発信をしているよ

外来種の被害を予防するには、右の**三原則を守ろう**。外来種についての詳細は右コードで確認してね。



市ホームページ



カミツキガメ

カミツキガメやアメリカオニアザミのような危険な外来種もいるので、近づかないようにしてね。



アメリカオニアザミ

地球温暖化を止めるための取組を進めているよ



学校などで太陽の光から電気をつくっているよ

避難所になっている**公共施設**(小学校、公民館など)に、**太陽光発電設備**と**蓄電池**を設置して地球にやさしい電気を使えるようにするよ。



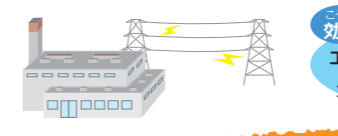
丸山小学校

大穴北小学校

効果
エネルギーを無駄にしない・電気を蓄えて災害などに備える

清掃工場が発電した電気を利用してるよ

南部・北部清掃工場ではごみを燃やして電気を作り、公共施設で利用しているよ。



効果
エネルギーを無駄にしない・地元で作った電気をつかう

みんな地球温暖化を止めよう!

2050年**ゼロカーボンシティふなばし**※を目標に、一人ひとりができる**対策**に取り組んで、みんな地球温暖化を止めよう!
※ゼロカーボンとは、温室効果ガスの排出が実質ゼロとなること

身近にできる温暖化対策は右コードで確認してね



市ホームページ

自然の恵みを守るための取組を進めているよ



貴重な干潟 三番瀬

三番瀬は、東京湾の最も奥に広がる干潟・浅瀬で、約1,800ヘクタール(船橋市面積の約1/5)の広さがあるよ。干潟では、日々繰り返される干満により酸素が供給され、多くの生きものを育てていて、これらの生きものの働きによって海水が浄化されているんだ。また、渡り鳥の重要な中継地でもあるよ。



自然の恵みを守るために私たちにできる行動

大切なことは5つあって、小学校の授業などで伝えているよ。

たべよう

地元でとれたものを食べ、旬のものを味わおう

えらぼう

エコラベルなどが付いた、環境にやさしい商品を選ぼう

ふれよう

自然の中へ出かけ、自然や生き物にふれよう

つたえよう

自然のすばらしさや季節の移り変わりを感じて、家族や友達に伝えよう

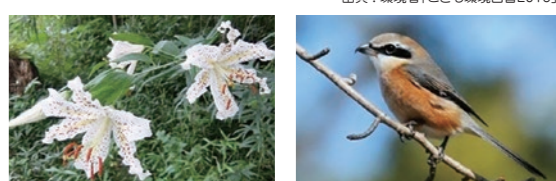
まもろう

自然や生き物の観察会、保護活動などに参加しよう

出典: 環境省「子ども環境白書2016」

身近な生きものを探してみよう

船橋市は、都心に近く、商業等が発展しているまちだけど、こんな生きものがいることを知っているかな?



ヤマユリ(夏)

モズ(秋)

参加しよう! モニタリング調査

市では、身近な生きものを探すことを通じて、市内の自然や生きものなどへの関心を持つことを目的に、「夏休みセミのぬげがら調査」や「生きものモニタリング調査」を行っているよ。



市ホームページ